

# 【11月の保育】

## 年少うさぎ組

初めての運動会を通して、自分なりに体を動かす楽しさを感じるとともに、教師や学級のみんなと一緒に遊ぶ楽しさを感じるようになってきています。また、他学年が行っていることにも関心をもち、「自分たちもやりたい!」と意欲満々です。

今月は、「みんなで集まると楽しい!」と感じられるように、学級のみんなで遊ぶ遊びを繰り返し楽しみます。“むっくりくまさん”“しっぽとり”など、簡単なルールのある遊びの中で、教師や周りの幼児と一緒に遊ぶことを楽しめるようにします。

園庭の自然の変化に気づき、木の葉や実を集めたり使って遊んだりします。

歌ったり踊ったりすることも好きなうさぎ組。新たに楽器遊びも取り入れながら、自由に鳴らすことやいろいろな音を楽しめるようにしていきます。

## 年長ぞう組

運動会後も友達と誘い合ってリレーを楽しんでいるぞう組です。仲間と一緒に体を動かして遊ぶことがますます楽しくなり、誘い合って遊んでいます。

自分たちで遊びを進めていく楽しさや満足感を味わう中で、自分の思う通りに遊びが進まない難しさを感じることもあります。

友達同士で思いや考えを出し合ったり、相手との考えの違いに気付いて折り合いをつけたりできるようにします。

また、バス遠足という共通体験を通じて、様々な表現することを楽しんだり、自分たちで遊びを進めたりしながら、今月は友達と大きなめあてを共通にして遊ぶことを楽しめるようにしていきます。

その中で12月の初めには、下高劇場を計画しています。学級全体のめあてに向けて取り組みながら、のびのびと自分の力を発揮し、充実感や達成感を味わえるようにしていきます。

## 年中くま組

運動会では、いろいろな競技を通して体を動かすことを楽しみ、友達と一緒に活動する楽しさも味わいました。年長組の取組に刺激を受け、リレーや踊りなどに興味をもち、他学年との関わりも楽しみながら、やってみようとする姿が見られています。

今月は、心地よい気候の中、ますます体を動かして遊ぶことを楽しみます。個々に取り組む雲梯や鉄棒だけではなく、学級のみんなで折り返しリレーやルールのある鬼遊びにも取り組みます。

秋の自然物を使った遊びや、新しい素材や用具を使った製作などにも取り組み、自分なりに見立てたり作ったりすることを楽しみます。

自分のやりたいことや伝えたいことがはっきりしてきて、友達と思いや意見がすれ違うことが増えてきます。思いを伝えようとするのを支え、違う考えがあることに気付けるようにしていきます。

